

むつ市立

田名部中学校

飛雲学級

所在地(学校) むつ市緑町22番8号

TEL 0175(22)1930

FAX 0175(28)2214

E-mail アドレス(学校)

tanabu-ch-1@ed.mutsu.e-shimokita.jp

学級設置病院名 むつ総合病院

教室TEL 0175(22)3318

教室FAX

所在地(病院) むつ市小川町一丁目2番8号

開設 昭和 53年 4月 1日

1 児童生徒の数

(1) 学級生・通級生(*)

令和7年5月1日現在

学年		学級生			計	通級生			計
年度		1	2	3		1	2	3	
7年 度	男	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	0	0	0	0	0	0	0	0

* この場合、通級生とは在籍児以外の児童生徒で、学級で指導している者をいう。

2 児童生徒の入退級状況

(1) 入級手順

むつ総合病院に入院治療中の生徒で、「主治医よりベッド及び教室での学習が可能」と判断された者の診断書の発行に伴い、次の手順に従って手続きをする。

A むつ市内の生徒

- ① 学校指定変更願い・・・保護者記入 むつ市教育委員会に届けてもらう。
- ② 入学通知書・・・市教委より学校と保護者へ
- ③ 転入学通知書・・・本校より原籍校へ
« 原籍校は転入学書類 [・在学証明書・指導要録の写し] を本校へ »
- ④ 転入学書類受理通知・原籍校へ

B 区域外の生徒 (むつ市以外)

- ① 区域外就学願書・・・保護者記入 むつ市教育委員会に届けてもらう。
«むつ市教育委員会と生徒の原籍校の教育委員会の間で連絡をとる。»
- ② 入学通知書・・・市教委より学校と保護者へ
- ③ 区域外就学等届出書・・・保護者記入
- ④ 区域外就学承諾書・・・市教委より保護者へ送付
«③とともに保護者から原籍校・地教委へ»
- ⑤ 転入学通知書・・・本校より原籍校へ
«原籍校は転入学書類 [・在学証明書・指導要録の写し] を本校へ »

⑥ 転入学書類受理通知・・原籍校へ

※A, Bいずれの場合も、病院から入級連絡を受けたら、原籍校へ入級した旨の電話連絡をしておく。《在学証明書、指導要録の写し等の準備を依頼しておく。》

(2) 入級何週間(何ヶ月)以上を在籍にさせているか。

一週間以上

3 週課業表

時 刻	曜 日	月	火	水	木	金
	9 : 00～9 : 10	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会	朝の会
1	9 : 15～10 : 00	国語	理科	社会	数学	英語
2	10 : 15～11 : 00	英語	国語	理科	社会	数学
3	11 : 15～12 : 00	数学	英語	国語	理科	社会
4	13 : 30～14 : 15	社会	数学	英語	国語	理科
5	14 : 30～15 : 15	理科	社会	数学	英語	国語
	15 : 15～15 : 25	帰りの会	帰りの会	帰りの会	帰りの会	帰りの会

4 指導組織について

- 複数の教師で授業を分担して対応している。

5 病棟行事と学校行事の関係

主たる行事名	内 容	主催・共催	開 催 場 所
体育祭	参観 体育祭を参観させ、競技や3分間応援を通して優勝を分かち合う。	学 級	本校グラウンド YouTube 配信
文化祭見学	本校の文化祭を見学させ、生徒の活動や作品を見せる。	学 級	本校体育館 YouTube 配信

※その他中学校や病院側と連携しながら、可能な行事に参加する。

6 児童生徒の日課表

時 間	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22
日 課	起床	朝 食	回 診	← 学 習 →	昼 食	投 薬			←学習→			夕 食	投 薬				

7 家庭、関係機関、学級と本校、学級と病院との連携について

	内 容
家 庭	<ul style="list-style-type: none">・入級時の面談、電話連絡、情報交換、教育相談
関 係 機 關	<ul style="list-style-type: none">・年一回病弱学級運営委員会を持つ（市教委、病院側、学校側出席）・市教委、下北教育事務所教室訪問 年1～2回
学 級 と 本 校	<ul style="list-style-type: none">・主治医の許可のもと、本校または原籍校行事へ参加・始業式と終業式には、校長、教頭、職員1～2名出席
病 院	<ul style="list-style-type: none">・病院との連絡調整、情報交換をはかる。・その他必要に応じて、主治医、各科師長と連絡を取り合う。
原 籍 校	<ul style="list-style-type: none">・入退級時・入退時期が決まり次第、隨時相互連絡。・教科の進度、教材等について、学級担任と連携。
そ の 他	